

「町村議会のあり方に関する研究会」報告書に対する 全国市議会議長会会長コメント

本日、総務省の「町村議会のあり方に関する研究会」から、今後の市町村議会のあり方について基本的な方向性を示す報告書が出された。

小規模町村における地方議会議員のなり手不足問題を背景に、昨年、高知県大川村から町村総会開催に係る課題が提起されたことを契機に設けられた研究会の提言である。論点は多岐に渡っているものの、町村総会の可能性については早々に実効的な開催は困難であると結論付けされている。

また、これまで議会運営の改革に主体的に取り組んできた町村議会等が要望してきた議員の請負禁止の緩和や公営選挙の拡充などの諸課題についても、掘り下げて検討がなされた経緯は見当たらない。主として小規模市町村を念頭に、「集中専門型議会」と「多数参画型議会」という二つの新たな議会を自主的に選択できる制度の創設とその附随的課題について提言することに主眼が置かれている。

自主的な選択を前提とする制度提言とはいえ、小規模市町村における議会のあり方を大きく変容させる抜本的な改革を求めるものである。にもかかわらず、提言に当たって事前に関係市町村議会など地方自治の現場の意見聴取がなされていない。

「集中専門型議会」については、少数の議員によって議会が構成され、専門的な活動を行う議員が首長とともに市町村の運営に常時注力する方式が構想されている。二元代表制としての議会と首長の望ましい緊張関係の維持に障害とならないか、議会参画員との距離が狭まり過ぎ、却って多様な民意の集約に向けた議会内の合意形成を難しくしないかなど、懸念が拭えない提言となっている。

また、専門議員を想定しながら、民間勤労者を含めた当面の有為な人材の確保策も不明瞭で、生活に困らない年金生活者や資産家、自営業者などの少数議員によって議会が構成され、議会参画員の議事参加で補完するとはいえ議決権を有しておらず、多様な民意を反映できない恐れがある。

公務員の立候補退職後の復職制度の創設も検討されているが、公務員の政治的中立が実質的に確保される現実的で実効性ある制度となるのか、十分な検討が必要である。

「多数参画型議会」については、議会権限を限定したとしても、議会には数多くの重要な権限が残る一方、議会運営は、従たる職務として非専門的に議会活動を行う議員によって担われる。このため、議員としての自覚の希薄化とあいまって、執行部への監視機能をはじめ議会全体の機能低下を招かないか、懸念される。

また、議会権限から契約・財産等に関する案件を除外することと議員の請負禁止を撤廃することをワンセットにすることを想定している。現行制度でも、すでに契約の締結、財産の取得又は処分に関する議会の権限が限定されているにもかかわらず、さらにこれを議会権限から除外するとすれば、執行部への監視機能が弱まるのではないか、危惧される。請負禁止は、地方自治体の適正な事務執行と議会運営の公正という行財政運営の基本原則を保障するための制度である。地方議会議員のなり手不足対策の観点から、議会権限を限定すれば請負禁止を撤廃してよいと簡単に結論できるのか、市町村議会の実情を踏まえて慎重な検討が必要である。

契約・財産等に関する案件の除外と議員の請負禁止の撤廃をバーターするような発想は、地方分権の潮流の中で、累次にわたり議会権限が拡充されてきたこれまでの政策に逆行するものである。

議会の開催を夜間・休日が基本で平日昼間は年間数日と想定していることも、市町村の行政が複雑化・専門化する中、限られた審議時間で適切な処理が可能なのか、また、兼業議員のためだけではなく住民のために、本当に意義のある現実的な開催方法なのか、先進議会の実態を踏まえて慎重な検証が必要である。

このような重大な提言について、当事者となる市町村議会からの意見聴取を後回しにするような実験主義的な進め方は、議会制度改革の手法として大いに疑問であることを指摘しておきたい。

今回提言された二つの新たな議会は、いずれにせよ議会の議決権の限定と議員の請負禁止の撤廃に関する部分を除いて、基本的に現行法と条例によって多様な対応が可能なものである。これを立法によって議会権限の限定を含む規制の枠に押し込めるような方向は、議会の自主性・自律性を拡大してきたこれまでの政策と相容れない。本会としては、十分な時間をかけて相当慎重に検討を深めるべき問題を数多く含む報告書であると受け止めている。

政府においては、本報告書を踏まえ次のステージの検討が予定されているとしても、今後の検討にあたっては、地方自治の第一線の現場である市町村議会の意見を幅広くかつ真摯に聴取し、出された意見や指摘を重く受け止め、くれぐれも拙速に結論に至ることのないよう、強く要望する。

平成30年3月26日

全国市議会議長会

会 長 山 田 一 仁